

選挙公報

今後の重要政策は、定住促進と人口増です…このために、



無所属
かとう
加藤 修平
しゅうへい
74歳

新たな企業誘致

- アサヒビール工場の跡地については、アサヒのトップと協議を続け、後継企業が決定
- 富士フィルムと連携し、足柄工場の新規事業に対して支援
- 足柄産業集積ビルディング事業の進捗が北地区については、2年後に造成工事着手
- (引き続き地権者の皆様と協議・連携)

子育て支援教育の充実

- 小中学校の給食費無償化
- 小児医療費は、高校卒業まで無料化
- 魅力ある外遊びの場の整備
- (運動公園、身近な公園、丸太の森)
- 保育園での紙オムツ回収
- 育児相談や産後ケア費用を助成
- 新生児聴覚検査の費用を助成
- 産婦人科・小児科のオンライン相談の充実
- 放課後児童クラブは毎週土曜日も開所

福祉・健康の充実

- お困りごとの相談窓口を設置「福祉まるごと相談室(仮称)」
- 高齢者の日常生活支援を充実
- 障がい者の生活支援を拡大(買い物など日常生活の移動支援)
- 50歳以上を対象に带状疱疹ワクチンの接種費用を助成
- 「おでかけ号」など市内全域運行
- 計画的な生活道路の補修・整備
- 千津島刈野線下怒田側から工事再開

防災・減災対策の強化

- 情報発信のデジタル化整備
- 避難所の快適化(学校体育館のトイレ洋式化など)
- 狩川の河床整備早期実現
- 関東大震災から100年
- 過去の教訓と科学的情報に基づき被害の最小化を目指す

環境を守る政策

- 脱炭素社会の実現に向けて企業との連携強化
- 太陽光発電設置や電気自動車購入に対する補助金制度を創設
- ゴミ出しの負担軽減
- 缶とビンには、燃えるゴミと同じステーションに出せるようにします

農林業の振興

- 耕作放棄地を解消する農業者に対し、整備費用の一部支援
- 質の高い野菜や果物のブランド化
- 林業の再生(木材の活用を推進し、健全な森林保全へつなげる)
- 有害鳥獣対策に取り組み地域への支援強化

観光・誘客と空き家活用

- 誘客戦略の強化
- 南足柄版アウトドアレジャーの魅力発信
- 自然や歴史文化を生かした体験型観光の企画
- 足柄金太郎まつりの魅力拡大(山車文化の新たな魅力を検討)
- 今までに空き家活用件数は26件(うち市外県外から移住が16件)
- 適切な管理と相談体制で一層の増加を目指す

◎信頼に基づく国や県との太いパイプ、企業との幅広い人脈など、厚い信頼と経験を力に変えてやり遂げます。

ウルトラ元気なまちづくり構想

南足柄市の魅力を伝え人口5万人を目指す

住みやすいまちづくり

- エネルギー自立型焼却場の提案
- 焼却場に併せた複合施設の検討
- ・医療(リハビリ)・スポーツ施設・防災拠点
- タウンミーティングの実施
- 空家対策
- 高齢者支援・巡回バスなど交通手段の検討
- 親水機能の重視・河川整備や遊歩道の整備
- 子育て支援・給食費無料化、高校生までの医療費無料・出産にかかわる負担の軽減を検討(通院費支援、オムツ配布)・産婦人科の誘致を目指す

地域経済の発展

- 大雄山駅前の活性化・駅ビルに文化施設を誘致・情操を育むまちへ
- 既存建築物の経済効果の向上
- ・サッカー施設と近隣宿泊施設の連携・道の駅を観光事業の拠点へ
- 地域経済の活性化・地元企業との意見交換会・企業誘致(雇用促進)

地域資源の活用

- 山車を中心とした新たな観光事業を創る
- まちが誇る歴史文化の保護と継承
- 関東有数の数を誇る「山車」の歴史的価値を内外へアピール
- 地域資源の活用「水」「自然」
- 水源の調査と利用の検討→豊富な資源利用と価値の再発見・森林活用

未来へ進む 市民を守る



- 【実績等】
- アサヒビールふるさと納税の実施 ふるさと納税へ貢献
- 山車祭り 現存する山車を集結 歴史文化の保護
- 最乗寺さんま大祭 干物大祭 東日本大震災復興支援
- 伊豆箱根鉄道 いずっぱこ居酒屋 地元企業との連携
- ウルトラ元気なまちづくり 地域活性化事業
- 桜並木の周遊(一ノ堰ハラネ、春木径)等
- 【プロフィール】
- 1964年9月20日生まれ
- ・神奈川県立西湘高校卒業
- ・有限会社創進 代表取締役
- ・社会福祉法人一燈会 評議員
- ・あしがら観光協会 元企画部長
- ・元南足柄市商工会長
- ・未来へつなぐまちづくりの会理事長



無所属
笠井 進
58歳



南足柄市長選挙

投票日

4月23日(日)

投票時間 午前7時から
午後8時まで

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。